



井田 孝 議員



### 農業の振興について

**問** 安定した農業経営の確立について、市としてどういう方針があるのか伺う。

**答** 農業経営は需要と供給のバランスのほか天候や社会経済の動向、国際情勢など様々な要因により影響を受ける。市では他産業並みの生涯所得を可能とすると言われる年間600万円程度の所得を確保できる農業経営が行えるよう効率的、安定的な農業経営体の確保や育成に取り組んでいる。農業経営の持続的発展に向けた付加価値向上や6次化の取り組み、加工や業務用への転換や輸出の促進など、国や県などの補助事業を活用した支援を引き続き実施し、物価高騰対策として肥料や農薬、生産機器等の効率的利用とコスト縮減に向け、県の農業事務所改良普及課と連携した技術的指導や情報発信に努め、農業経営の安定化につなげていきたい。

**問** 農業従事者の方が直売所や自動販売機等の事業に取り組もうとした場合、それに対する支援等はあるのか伺う。

**答** 国では農山漁村発イノベーション等整備事業というものがあり、これは都市住民の農山漁村に対する理解の促進を目的とした交流拠点の整備支援事業。県では農業経営多角化支援事業があり、農業経営の多角化による所得向上を目指した機械、施設等の整備支援事業もある。引き続き事業の周知を図り、希望者に対し計画作成などの支援を行い、地域農業の発展を図っていきたい。

### 公園の充実について

**問** 天神公園は新庁舎建設に伴う代替公園だが、近隣には芝張、園路、遊具がある公園が多く存在する。社会情勢に合った市民のニーズを満たす公園としてスケートボードの練習ができたり、何かに特化して市民が有意義に使える公園とすることは可能か伺う。

**答** 一部廃止した文化の杜公園の代替公園としての機能も有しながら、他の公園にはない特色のある施設の整備についても十分検討していく。

### 住みよい住環境の整備について

**問** 蛇園南地区排水路整備事業について、進捗状況と今後の見通しを伺う。

**答** 令和2年度に海岸までの流末排水路整備を完了した。現在は、地区内の排水を集水するための、飯岡海上連絡道から教習所へ至る東西幹線排水路及び、これを流末排水路へ接続するルートの整備を進めている。東西幹線排水路は、計画している984mのうち、現在までに東側103mが完成しており、順次施工していく予定。流末排水路への接続ルート部分は、245mのうち、現在施工中の区間160mで完成となる。



海上地域・後草の道路冠水

**問** 広原地区の冠水対策について、現状と今後の計画は。



島田 恒 議員



**答** 現時点で、新たに飯岡バイパスから海岸までの排水路の敷設については、具体的な計画はないが、既存排水路の改修等の検討も含め、引き続き県海匠土木事務所や大利根土地改良区等と、問題の解決へ向けて協議を行う。

### 安定した農業経営の推進について

**問** 「農業の担い手」への農地の集積割合について、他市町村と比較しての現況は。

**答** 市の農地の集積率は、令和3年度末時点で62・9%。銚子市が59・5%、匝瑳市が32・1%、香取市が27・7%、東庄町が49・3%。県全体では28・2%。

**問** 農業振興地域整備計画について、都市計画やその他土地利用計画との調和を図りながら、優良農地をどう確保していくのか。

**答** 農用地区域では、宅地造成やむを得ず農地を転用する場合は、農用地区域から除外する手続きが必要となる。今後、都市計画やその他土地利用計画により、農用地区域が含まれる場合は、まちづくりと農業のバランスを取る必要があると考える。

QRコードを読み取ると、質問した議員の録画映像がご覧いただけます。